

新型コロナウイルス感染症発生に伴う意見交換に関する回答

団体名 子育て世代の方々（HAPPYPARK プロジェクト）

参加者 大橋益由規 様 他

開催日 令和 2 年 3 月 11 日（水） 11 30 13 00

場 所 秘書課中会議室

No.	意見・要望	回答（対応方針）
1	ひとり親家庭への経済支援が必要	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが在籍する保育所や学校等の臨時休業、事業所等の休業などにより、保護者の就業環境が変化し、一時的に就労収入が減少することが想定されますが、このような場合には、厚生労働省が新たな助成金制度として創設した「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金」による助成金の支給の他、熊本市では各区役所の保健子ども課及び大江まちづくりセンター内にある母子父子相談室にて、母子父子寡婦福祉資金貸付事業の相談を受け付けております。 ・また、社会福祉協議会では生活福祉資金の緊急小口資金等の特例貸付を行っているとのこと、個々の状況に応じた経済支援を行うよう丁寧な対応に努めてまいります。
2	ひとり親家庭だが、子ども一人で留守番させることが不安	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭の子どもの預け先については、保育園、児童育成クラブの他、ファミリー・サポートセンターにおいては、子どもを預かる協力会員宅での預かりを行っております。 ・また、ひとり親家庭等日常生活支援事業においては、支援員をご家庭に派遣し、子育て支援に加えて家事などの生活支援も行い、外出を控えて家にいる場合でも、子どもを一人で留守番させることへの不安の解消になるよう、事業を実施してまいります。
3	アルバイトの収入がなくなり、奨学金の返済について一定期間の猶予をお願いしたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金の返還方法については、返還者の生活・就業状況等により個別に分割納付等の相談に応じておりますが、返還の猶予についても、今後検討してまいります。
4	給食用青果物を保護者にバザーみたいな形式で販売できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・給食用青果物については、学校給食会が買取後、田崎市場で売却するなど、食品ロスとならないよう取り組みを進めております。 ・大人数が集まるバザー等の開催については、感染拡大防止の観点から慎重な判断が求められるため、現在のところ未定です。
5	図書館を利用時間や部屋を制限して使用させられないか。 電話での事前予約による図書の貸し出しができないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館内において使用できる部屋や座席数を減らすなど利用者が密集しない環境や館内の換気などによる感染防止対策を講じたうえで、図書館の開館を検討しています。 ・事前予約対応は困難ではありますが、図書館カード所有者は電子書籍の貸し出し対応が可能であり、図書館カードの作成については、本人確認が可能な場合には、電子メール等による申請を受理できるよう検討してまいります。
6	動植物園の再開園や広い場所での過ごし方などについて、市長の公式見解を示してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・動植物園については、再開園を検討しておりましたが、新たな感染者が確認されたため、原則として4月中旬まで再開園を見送りました。今後は感染の広がりや重症度を見ながら適宜見直します。 ・また、広い場所での過ごし方については、児童生徒の健康保持の観点から、安全な環境の下に行われる日常的な運動は、家庭での判断において行うことができる旨を各学校から保護者へ周知しております。 ・併せて、運動機会の確保のため、学校の運動場の開放を検討するよう通知しました。
7	新学期がくるが、各学年で残った授業がどうなるか心配	<ul style="list-style-type: none"> ・学習が終わっていないもののうち、補充が不可欠な部分については、児童生徒や保護者へ確実にお伝えするとともに、記録・引継ぎをし、次年度当初の授業等で補充してまいります。 ・小学校卒業生の場合は、生徒の学習に著しい遅れが生じることのないよう、必要に応じて、小中学校で連携して対応してまいります。
8	保護者は夕方のニュースや新聞を隅々まで見ない。子どもたちの日常の過ごし方や、新学期への対応、農産物等の話題など、様々な情報を学校からの一斉メール（安心メール）を活用できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会からの通知等を含め、児童生徒の家庭での学習、過ごし方など、保護者に対しては様々な情報提供を速やかにかつ確実にを行うよう学校へは伝えており、今後も安心安全メールや学校HP等を用いた情報発信に努めてまいります。
9	PCR検査体制の拡充及び検査対象の拡大を	<ul style="list-style-type: none"> ・今後PCR検査件数が増加することが予想されるため、環境総合センターでも検査体制を強化するとともに、熊本県と連携して保険適用に向けた体制づくりに取り組んでいます。 ・検査対象については医師の判断を踏まえ、積極的に行うこととしております。
10	マスク・消毒薬供給	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、新型コロナウイルス感染症対策に伴う需要の増加により、依然としてマスクやエタノールの供給不足が生じています。 ・マスクについては、医療機関や社会福祉施設に優先配布をさせていただいております。 ・消毒用エタノールについては、企業等に対し強力に供給要請を行っているところです。
11	収入源の補助・休業補償・ベビーシッター（学童保育）代金補助	<ul style="list-style-type: none"> ・休業補償については、国の休業補償制度や相談窓口を案内しております。更に制度の拡充についても国に要望しております。 ・また、児童育成クラブの入会基準の要件を緩和するとともに、平日（月～金曜日）の学校課業時間帯内（8：00～14：00）のみ利用される方に関して利用料金はかからない扱いとしました。（平日の14：00を超える利用や土曜日の利用がある場合の料金は通常通り。）